



平成28年5月2日

各位

上場会社名 株式会社フーマイスターエレクトロニクス
 代表者 代表取締役社長 武石 健次
 (コード番号 3165)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 藤田 和弘
 (TEL 03-3254-5361)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年2月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年9月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年10月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	46,000	150	150	100	40.63
今回修正予想(B)	52,128	△101	74	45	18.32
増減額(B-A)	6,128	△251	△76	△55	
増減率(%)	13.3	—	△50.7	△55.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年9月期第2四半期)	40,003	665	1,135	719	292.32

平成28年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	93,000	400	400	260	105.63
今回修正予想(B)	93,000	200	400	260	105.63
増減額(B-A)	0	△200	0	0	
増減率(%)	0.0	△50.0	0.0	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成27年9月期)	105,726	834	1,343	874	355.33

修正の理由

平成28年9月期第2四半期累計期間

LGDモジュール事業が好調に推移したことなどにより売上高は521億28百万円となる見込みです。円高等に伴う採算悪化により1億1百万円の営業損失となる見込みですが、為替差益が1億42百万円発生したことなどにより経常利益は74百万円、四半期純利益は45百万円となる見込みです。

平成28年9月期通期

売上高は第2四半期累計期間は好調でありましたが、スマートフォン関連製品の売れ行きの減速等も予想され、平成28年2月12日発表の業績予想を据え置いております。

営業利益は円高の影響を受けることが予想されるため減額し、2億円となる見込みです。

為替差益の発生が予想されるため、経常利益及び当期純利益は当初の予想を据え置いておりますが、為替相場の動向により大きく変動する可能性もあります。

(注)本資料に掲載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上